

姉様とかなこ



ばーせぶとろん

十八歳未満購入・閲覧禁止

「私が呼んだら必ず来るのよ」と話しておいた筈でしょう？」

ね……姉様
ごめんなさい……私……その

かなこ
私の質問に答えていないわ



ね……姉様の仰る通りです……

私のそばに居る事という事は
私が求めたのでは無くて
貴方が願ったのではなくて？

……はい

それなら、尚のこと
貴方が約束を反故してしまっ
てはいけませんわね

ごめんなさい……
姉様……許して……ください

いいのよ、でも
次からはちゃんと守って頂戴
てないと私は……



ああ……んあ……

かなこはいやらしい子ね
これは約束を破った子へ
のおしおきななのよ

ね……姉様あつ……んくっ！ああああ……

ふふ、それなのにこんなにしてしまつて……
ねえ脚でされて
気持ちが良いのかしら？

あ……やああ……んくっ……やああ……

ふふ、駄目よ答えなさい

あああ……いいです……

そう。本当にいやらしい子よね

あ……あああ……いあつ
だって、姉様に触って貰えるだけで私……
……いあ……あああ……

逃げては駄目よ
私は動かさないから自分でなさい

ああ……んあ

そう、自分で
一番感じるところを探すのよ

あ……そんな……
私そんなの恥ずかしくて……んんん……

いいのよ ここには私とかなこしか
居ないのだから恥ずかしくはないわ
淫らな姿を私に見せて頂戴

……んはあ……はいつ……姉様

あっ！んあぁっ……んあぁっ……んっ！んっ！

そう、そこがいいのね
ふふ、そんなに可愛いお尻を揺らして
……気をやってしまいそう？

んあぁ……あっ……はいつ……私……ひん

そう
でも気をやってしまったって駄目よ
これはおしおきなのだから
我慢なさい

いや……あぁ……そんなあつ
だめ！駄目ですっ！姉様……
そんなに私っ……いやあぁ……あぁあぁあぁっ……

しゅわわわわ

仕方のない子ね
直ぐに気をやっってしまったは
おしおきにならないわね

ああ…ひうっ…姉様ああ…
ごめんなさい…ごめんなさい…

少し動きづらいとは思いますが
痛くはない？

ふん…

そう 素敵な格好よ 私も—

ふふ、少しはしたない格好かしら？

んぶうっ…んぶうっ…

これは外しましょう
かなこの声が聞こえないのは
残念だわ

あ…

は…は…あ…あ…

ふふ
ならもう一度我慢してみなさい
良いかしら？
次は私が良いと言うまで我慢するのよ

は…はい 姉様

ふふかなこ
これを……

あち……
は……姉様

はー
とても大きいものだから
かなこの中に急に突き入れてしまったのは
可愛そうなものね

ハズッ

いいこと？
裂けてしまわないよう
そのおくちで
丹念に濡らしておきなさい

あ……これ……

ふふ

姉様のじゃ……

そうよ！私のを与えたら
貴方は直ぐに約束を忘れて
悦んでしまっそうだもの

ふふ 良い子ね
でも そんな不安そうな顔を
しなくても大丈夫よ
このおもちゃは
私に繋がっているのだから

貴方が悦ばしてくれば私にも伝わるわ

はい……ん……んらゆ……
ん……らゆぼ……んう……ん

ん……お上手ね
そんなにかっついて……美味しい？

んらゆ……ん……んお
……んう……おいし……です……らゆぼ
ん……ん……らゆぼ

あ……んっ……そう
もっともっと奥にまで啜え込みなさい

あ……あ……うああっ
あーっ……ああああ

はしたない声を出すのね
ここを突かれるのがそんなに良い？

ああっ……んんっ……くああああ

ふふ、答えたよ
今はまるで淫らな肉人形ようよ
気持が良いたらそう仰いなさいな
貴方は獣ではないのでしょうか？

んああ……姉……様っ！ねえっ……まあああ！
私……きもちよくて……
頭がおかしくなりそ……んううっ

そう、そんなに気持がいいのね
おつゆもまるで湧き水のように
溢れてるわ

あつ
あつ
あつ
あつ

ん……う……く……ああっ……あっ！
あっ！ああっ！

でも気とやってしまっただけ駄目よ
我慢なさい。

あ……うっ！あああっ！あんっ……！
ああっ！あっ！あっ！んあっ！

ここかしらね？
貴方がさっき気をやっつけてしまったのは

あつ……そ……つ……そ……は弱くて……私……

ふふ。そう？

あひゃああ！？

ここがかなこは気持ちよいのね。
いいわ、たくさんたくさん突いてあげるから
悦び愉しみ……そして耐え抜きなさい

やああ！姉様！やああ！あああああ！
そこはあ！私弱いて……
ああひら！いやあああああ！いやあああ！

素直になりなさい
嫌ではなくて良いのでしよう？

ああ……い……あああ！あああ……い……！
良いのおどろっ！ああああああ！
あああああ！あああああ！

ふふ。身体をそんなに撥ねさせて……
素直な子は好きよ

あ……っ……あ……っ……あ……っ……あ……っ……あ……っ……
ねえま……姉様……！
良い……！そこは気持ちよすぎて……
わたし……あああああ……！

あ……あ……あ、あ、あ、あ……

ふふ、もう虫の息ね
かなご意識はあって？

あ……ね……ねえさまあ……わたしい……

なあに？

わたし、イきたい……もう、お願いします
このまま我慢したら頭が
おかしくなっちゃいます

そのときは
肉人形になってしまえば良いのよ
ずっと傍に置いてあげてあげるわ

ねえさまあ

ふふごめんなさいね
少し意地悪が過ぎたかしら

酷いです……姉様

いいわ、愉しみましょう
こんな層物ではなくて
私のもので貫いてあげる
好きなだけ気をやりなさい

ああああっ！ああっ！ああああっ！あんっ！あんっ！

いいのよ。ずっと我慢したんだもの
気をおやりなさい

ああああ！姉様！姉様ああああっ！

ふふそう
自分の気持ち良い場所にこすりつけるのよ

ああっ！あひい！………あああああっ！

ふふ、気持ち良いところをまた見つけてしまった？

大丈夫よ
かなこが気をやるところ
しっかり見ていてあげるから安心なさい

はひい！あああああ！いいい！
………いいい！イっ！イっ！イっ！イっ！

ああああっ！あっ！あっ！姉様あ！いっ！
ああああ………っ！



あああ...姉様...好き...好き...

ふふ、そう？嬉しいわ

あひゃあ...姉様にもイッて欲しい...

あ！かなこ！いけないさわっ...
そ、そんなに締めたら...っ！だ...だめっ！

姉様、気持ち良い？

あ...ううあ...あああ！やっ

気持ちよい？

あああ、ううう...ああ
かなこの膣内っ...

いいいい！あっ！あっ！出るうっ！
あああっ！んあああっ！あ...っ！